



7月7日、にじいろこども園で『たなばたまつり』が催されました。遊戯室では、みんなの願いごとが書かれた短冊で彩られたたささ飾りを前に、子どもたちは七夕の歌を合唱したり、織り姫とひこ星のお話を聞いたりしました。お話の後は、年長さんの『お茶会』です。茶室風に飾られた部屋でお茶やお菓子を堪能しました。少し薄めにいれた抹茶でしたが、ちょっと苦手という子が多い中、「おいしい」と最後の一滴まで飲む勢いの子や、「おかわりは」「もうちょっと飲みたかった」という子も。短冊に「コロナがなくなりますように」と書いた柴崎ひなたちゃんは、お茶を振る舞うお手伝いをし、「ドキドキしたけど面白かった」と笑顔で話してくれました。

抹茶は

苦
い
が

お菓子
は

甘
い



お茶席

